

応報

# たまかわ

'89

4

No. 272



## 別れ、そして旅立ち

3月は卒園、卒業の月。別れ、そして旅立ちの季節です。

「先生さようなら」と笑顔で別れる子供たち、肩をたたき合う男子、涙をこらえる女子中学生、と別れもさまざま。

早春の暖かい風は、月日の流れと思い出を呼び起こすようです。

期待と不安を胸に旅立っていく子供たちを、温かく見守ってあげたいものです。

## 今月のページ

知事を囲む懇談会	2
保健センターオープン	3
感動のある村づくり	
平成元年度予算	4～7
春の全国交通安全運動	8
夫婦で子育て	9
シリーズ企業紹介	10
「若人の翼」参加者募集	11
お知らせ	12



4/1

## 保健センターがオープン

### 相談窓口を開設

村民の健康管理の拠点となる

保健センターが完成し、一日から事業を始めました。

保健センターは、健康に関する相談、教育のほか、健康診査や予防接種及び栄養指導など、保健サービスを総合的に行える施設として、一億四百万円をかけ、村体育館の西隣に建設されました。

### 機能訓練室や 身障者用トイレも

建物面積は五九九・五平方メートル、一部二階建てで、事務室、健康相談室、集団指導室、保健指導室、会議室などのほか、機能訓練室や身障者用のトイレが設置されている点に特徴があります。

### 健康に関する相談を受けられます

センターの完成により、成人病検診などを除くほとんどの事業がセンターで行われます。

また、健康に関する相談を常時受けられるよう、次の曜日、時間に保健婦がおりますので、お気軽にお出かけください。  
●月曜日～金曜日（祝祭日を除く）午前九時～正午

保健衛生事業の日程等については、先に配布されています。「健康カレンダー」をご覧ください。



## プライム農業を考える ①

(株)東京エーエムアール取締役  
佐藤正明氏の講演会より

いと話がよくわからないので、現在の国内航空についてお話したいと思います。

ここ十年の間に、飛行機に距離は、昭和五十五年あたりからあまり変わっていません。これは、札幌、羽田、大阪、福岡、那覇、この五空港が街中にあって、飛行機の発着回数が制限されています。

一方、貨物はすごい勢いで伸びています。飛行機の発着が変わらないのに貨物が増えている、これは何かと言うと、飛行機の大型化です。

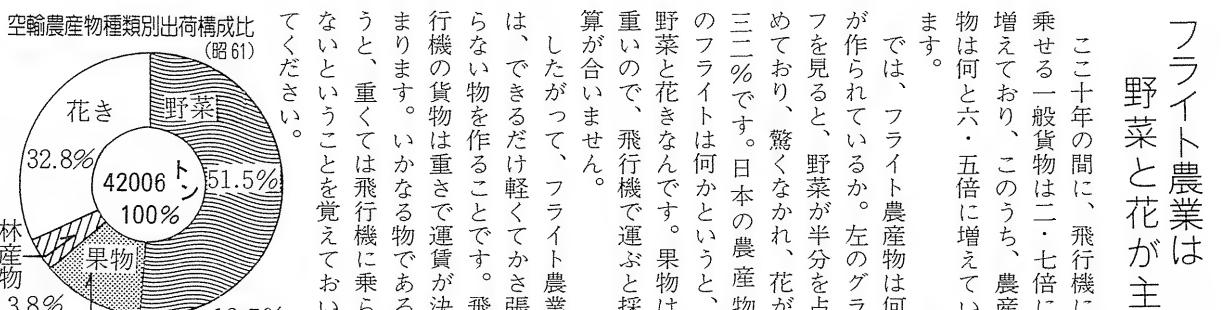
飛行機の機体を輪切りにするほぼまんまるになります。その上の部分が座席で、下の部分に貨物を積むわけです。以前日本で一番多く飛んでいたYS11の輪切りの直径は六・七メートル。これに対し、現在のジャンボ機は二十六・七メートルと大型になり、一般貨物を乗せてでもまだまだスペースが空きます。そこで、農産物の空輸が急激に成長してきた、ということです。

### プライム農業を成長させたジャンボ機

一方、貨物はすごい勢いで伸びています。飛行機の発着が変わらないのに貨物が増えている、これは何かと言うと、飛行機の大型化です。

飛行機の機体を輪切りにするほぼまんまるになります。その上の部分が座席で、下の部分に貨物を積むわけです。以前日本で一番多く飛んでいたYS11の輪切りの直径は六・七メートル。これに対し、現在のジャンボ機は二十六・七メートルと大型になり、一般貨物を乗せてでもまだまだスペースが空きます。そこで、農産物の空輸が急激に成長してきた、ということです。

フライト農業は野菜と花が主



## 平成元年度の主な事業費

## 総務費 (千円)

- 財産管理費 53,945 (役場庁舎、車庫増築など)
- 企画費 48,442 (住宅団地測量設計など)
- 空港対策費 3,171 (地権者会運営補助金など)
- 参議院議員選挙費 3,008 (選挙経費)

## 民生費

- 老人福祉費 7,634 (敬老会経費、敬老年金など)
- 児童保育事業費 47,795 (児童館、保育所費)

## 衛生費

- 予防費 5,803 (結核検診、3種混合予防接種など)
- 老人保健費 32,186 (成人病検診委託料など)

## 農林水産業費

- 農業振興費 88,611 (ライト農業団地育成対策事業など)
- 農地建設費 112,346 (団体営農道路整備事業など)
- 産業農地費 80,676 (土地改良総合整備事業など)

## 土木費

- 道路維持費 96,395 (碎石、生コン、U字溝など)
- 道路新設改良費 582,312 (空港西側アクセス道路、空港周辺整備事業など)

## 住宅費

- 公営住宅建設費 219,247 (玉川団地建設費)

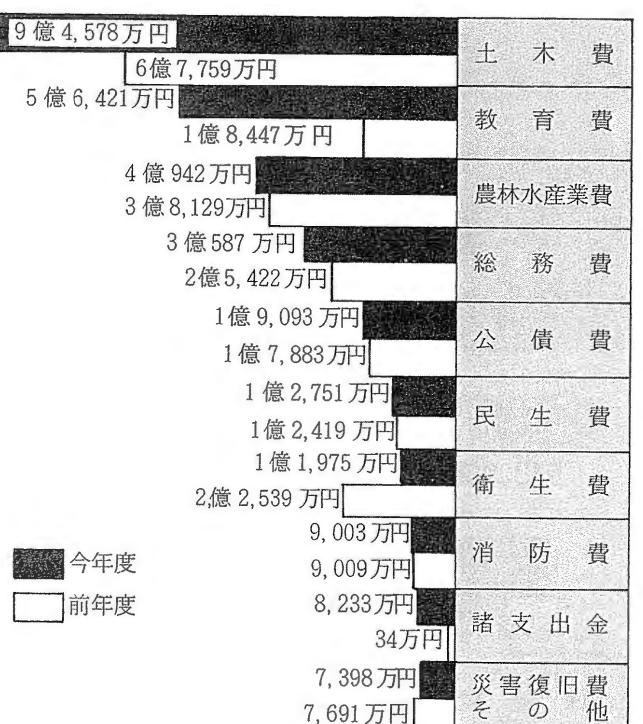
## 消防費

- 消防施設費 12,048 (防火水槽工事、小型ポンプ付積載車購入など)

## 教育費

- 給食施設費 73,149 (東部共同調理場建設費など)
- 学校建設用地取得事業費 291,158 (両中学校用地取得、泉中学校敷地造成など)
- 屋外体育施設費 39,880 (村民グラウンド夜間照明施設工事など)

# たまがわの歳出 平成元年度 一般会計予算



1人当たりに使われる お金 381,464円	
議会費	7,609円
総務費	40,099円
民生費	16,717円
衛生費	15,700円
農林水産業費	53,674円
商工費	664円
土木費	123,989円
消防費	11,803円
教育費	73,966円
公債費	25,031円
災害復旧費	12,212円

歳出  
教育費は三倍に

歳出では、空港西側アクセス道路の改良や空港周辺整備事業（道路五路線）、公営住宅の建設などの土木費が九億四千五百八十九万円の増、次いで教育費の五億六千四百九十九万円の増。

# 村づくり大型予算 29億981万円

平成元年度の当初予算などが、三月定期議会で可決されました。本年度の一般会計予算は二十九億九百八十一万円で、昨年度に比べて七億一千七百四十九万円、率にして三一・七%の増と大型予算となりました。

『感動のある村づくり』を目標としている本村の今年度一年間の予算の概要について、みなさんにお知らせします。

## 施政方針

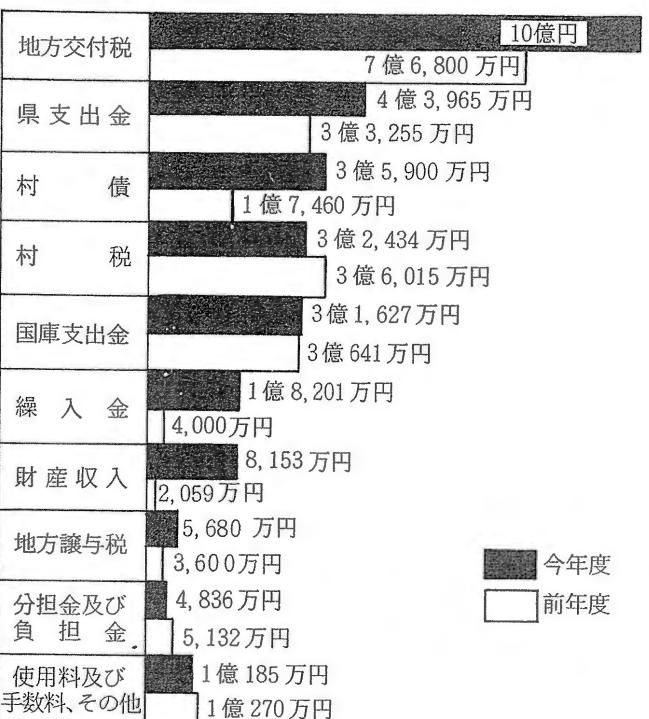
### 村づくりの基本的姿勢

を行い、財源の計画的、重点的な配分に徹するとともに、徹底した経費の節減や合理化を図ること、節度のある財政運営を行います。

そして、感動のある村づくりに向けての基本的姿勢は次の六点です。

＊心豊かな魅力ある村づくり 村民が一体となって地域経済の活性化を図る一方、若者が定着できる村づくりを進めます。

＊生活環境の整備 安全で快適な住みよい環境づくりのため、高速交通時代に向けての道路網の整備や上下水道



## 【村税の内訳】

市町村民税	118,626 千円
固定資産税	167,439 千円
軽自動車税	8,310 千円
市町村たばこ税	24,324 千円
特別土地保有税	1 千円
旧法による税	5,642 千円

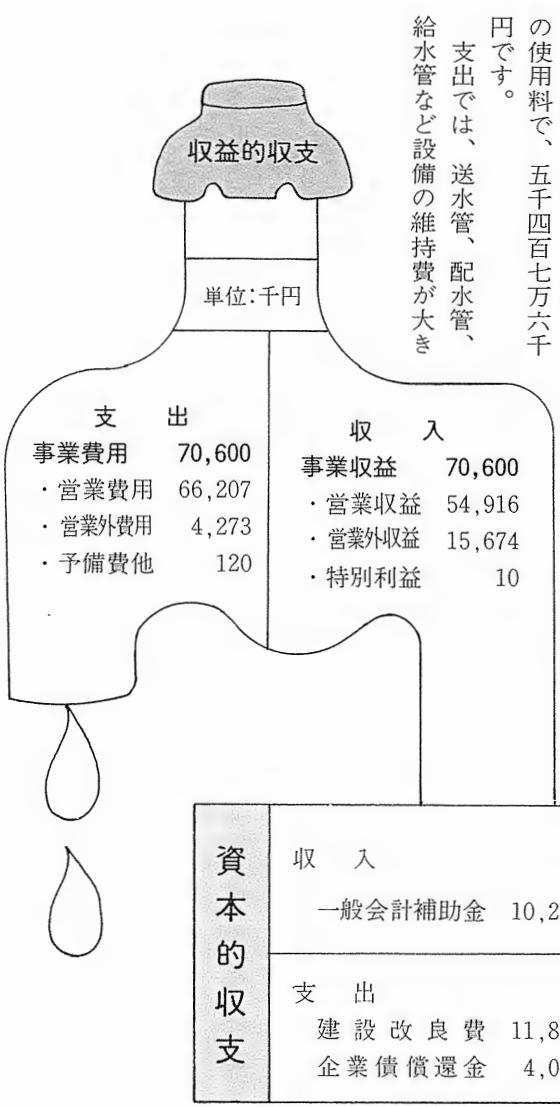
＊村税は減収 収入のトップは地方交付税で、昨年より二億三千二百萬円多い三十億円。次いで県支出金の四億億七百十萬円の増）。これは、主に空港周辺整備事業の補助金が増えたことによるものです。

＊社会福祉 高齢化社会への対応として、振興に努力します。農家の育成、ライト農業確立の推進を行うなど、地域経済の振興に努力します。ど生産基盤の整備を進め、自立農業の育成、魅力ある商店街の形成などに努めます。また、農業の安定を図るとともに、地場産業の育成、魅力ある商店街の形 成などに努めます。また、農業の生産性向上のため、ほ場整備などの整備などを図ります。

＊産業の振興 優良企業の誘致を行い、雇用の確保を行います。また、農業の生産性向上のため、ほ場整備などの整備を図ります。

＊行政運営の健全化 行政、家庭、地域社会が一体となるため、青少年の健全育成に努め、心豊かな明るい教育環境をつくります。

＊教育、文化、スポーツの振興 老人の生きがい対策、地域社会の潤いとふれあいを育てるコミュニティ事業を推進します。



## 七千六六十万円

元年度予算は、総額で七千六  
十万円で、昨年度より五百十六  
万円、率にして七・九%増えて  
います。

支出では、送水管、配水管、  
給水管など設備の維持費が大き  
いです。

## 広域簡易水道事業

◇民活によるリゾート開発  
川辺、小高、吉にまたがる  
地域に、面積約百二十ヘクタ  
ールのゴルフ場を含むリゾー  
ト開発を計画しており、具体  
的な作業に入ります。

◇ふるさと創生事業  
村民の方々から寄せられた  
要望をもとに、今後、実現す  
る予定です。

現在、第二棟の工事が進め  
られており、八月末に三階建  
て、十八戸が完成します。

また、同じく三階建て、十  
八戸の第三棟を、十一月頃着  
工する予定です。

◇団体営農道整備事業  
越田、八木、荻ノ田（南須  
金）、竜崎、山小屋の五路線と、  
特殊改良事業として、西ノ内  
(吉)、横内(南須金)の二路  
線が舗装されます。

◇福島空港周辺整備事業  
道路の改良、舗装と防火水  
槽の設置が行われます。

泉中学校については、五・  
九ヘクタールを取得し、敷地  
を造成します。須釜中学校に  
ついては、二・一ヘクタール  
を取得する予定です。

## 平成元年度の重点事業

アイデアを検討して、早い  
時期に実施に移します。

◇宅地造成事業

岩法寺湯神前地内に、八十  
戸程度の分譲を計画中で、測  
量、設計を行います。

◇水資源対策事業

千五沢ダムと、石川町に計  
画されている今出ダムの水利  
用を検討中です。少しでも早  
い確保を目指して、関係機関  
と話し合いを進めます。

◇村民グラウンドの  
ナイター設備

夏には利用できるように、  
照明塔六基を建設します。

◇住民の福祉と健康づくり  
の推進

在宅福祉サービス事業など  
を推進するとともに、村民の  
健康を守るために、保健セン  
ターに保健婦を配置して、健  
康相談を受けます。

◇新農村定住促進事業

フレイ特農業についての講  
演会を開催したり、水道水源  
の調査を行っています。

## 特別会計

### 国民健康保険

**五億四千三百九十八万円**

元年度の予算は、昨年と同様  
に、医療費の適正化と収納率の  
向上を最重点事業とする運営方  
針に基づいて編成されています。  
総額は昨年度より四百十九万  
円多い五億四千三百九十八万円  
で、八・三%の伸びとなっています。

歳入では、保険給付費が昨年  
度より五千五百五十四万円多い  
三億九千四百五十万円で、歳出  
全体の七・五%を占めています。

歳入では、自主財源である国  
民健康保険税が九百九十三万円、  
位置を占める成人病の早期発見  
に努めます。また、被保険者の  
健康管理に活用するため、「一  
日人間ドック」や医療費の通知、  
村の文化祭に合わせて「健康ま  
つり」を実施する予定です。

## 歳出 歳入

543,985千円

543,985千円

保険給付費  
394,509千円

国民健康保険税  
254,177千円

老人保健拠出金  
102,626

国庫支出金  
255,579

総務費  
25,781

療養給付費交付金  
15,049

保健施設費  
4,203

緑入金  
14,506

共同事業拠出金  
3,939

共同事業交付金  
4,080

基金積立金  
552

財産収入  
551

予備費  
11,836

諸収入  
40

諸支出金他  
539

諸越金  
3

## 老人保健

### 歳入

257,758千円

支払基金交付金  
180,651

国庫支出金  
51,398

県支外出金  
12,850

緑入金  
12,852

緑越金他  
7

### 歳出

257,758千円

医療諸費  
257,747

諸支出金  
11

## 簡易給水施設

### 三千七百五十六万円

今年度初めてお目見えした特  
別会計です。昨年度新農村地域定  
住促進対策事業で実施した山小  
屋地区簡易給水施設の維持管理  
と、今年度実施する給水施設設  
置に関する経理の円滑化を図る  
ために、特別会計として設置さ  
れました。

今年度は、既存施設の維持管  
理と、水道水源の調査を行いま  
す。なお、来年度以降は、井戸の  
ボーリング、送水管、配水管の  
設置などを行います。

歳入	
・使用料及び手数料	385
・県支出金	14,040
・繰入金	12,535
・諸収入	3
・村債	10,600

### 歳出

37,563千円

・総務費	9,913
・受託工事費	2
新農村地域定住 促進対策事業費	26,767
・公債費	831
・予備費	50

今年度は、既存施設の維持管  
理と、水道水源の調査を行いま  
す。なお、来年度以降は、井戸の  
ボーリング、送水管、配水管の  
設置などを行います。

資本的収支	
・収入	一般会計補助金 10,299
支出	建設改良費 11,814 企業債償還金 4,065

### 歳入

37,563千円

### 歳出

37,563千円

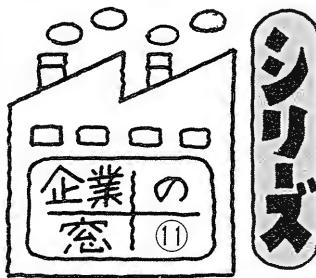
・総務費	9,913
・受託工事費	2
新農村地域定住 促進対策事業費	26,767
・公債費	831
・予備費	50



# 先進農業の先駆けとしての 企業養豚を確立



株式会社  
**玉川畜産センター**



代表取締役社長  
金子慎太郎

## 会社の概要

所在地	玉川村大字山小屋字曲久保62
業種	養豚業（繁殖より肉豚販売の一貫生産）
従業員数	23人（男19人、女4人）
創立	昭和47年2月

## 一万八千頭を販売

玉川畜産センターは、村の誘致企業として、伊藤忠商事の直営農場「玉川ファーム」の名称で昭和四十七年に創業を始めた。

現在は、伊藤忠飼料（株）の子会社として、資本金三億円、肉豚販売頭数は六十三年度で一万八千頭、売上高は六億円と日本有数の養豚場となっています。

## 最新鋭の汚水処理施設「複合ラグーン」

四十ヘクタールという広い敷地に四十六棟の豚舎があり、種豚だけで九百頭（雄六十頭、雌八百四十頭）が飼育されています。このため、各施設の近代化には力を入れており、特に四年前

に完成した「複合ラグーン」は、コンピューターの自動制御による汚水処理施設で、センターの自慢の一つとなっています。

## 高度な技術と近代的施設

農産物の輸入自由化に対応するため、高度な生産技術の開発や省エネ設備、コンピューターを駆使した近代的な飼育管理体制の確立に全力を尽くしています。

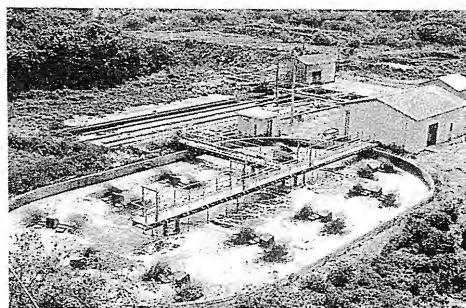
これによつて、生産性の向上とコストダウンを行い、安くても良質な食肉の生産、販売を実現させることにより、食生活向上に貢献することをモットーに努力しています。

## 職場のムードは家族的

緑に囲まれた広々とした農場

で、社員一同が家族的なムードをつくりながら、一人ひとりが創造性を發揮し、活気に満ちた職場づくりを進めているのもセンターの誇りの一つです。

福利厚生面では、一泊で行う社員旅行や男女混合のソフトボーリ大会、ボウリング大会、忘年会など親睦事業が多いことからも、ムードづくりを大切にしているセンターの姿勢がうかがえます。また、伊藤忠連合厚生年金基金制度に加入して、老後の保証の充実も図りながら、新时代の農場づくりを目指しています。



複合ラグーン

次回は  
(有)サンクスです

## 水道料金が改定されます

四月一日から水道使用料金が次のように改定されます。

### 水道使用料

種 別	基本料金(1か月につき)		超過料金(1㎥につき)		
	水量	改定前	改定後	改定前	改定後
専用	一般用	10m <sup>3</sup>	1,100円	1,236円	150円
	団体用	20m <sup>3</sup>	2,200円	2,472円	155円
	営業用	20m <sup>3</sup>	2,200円	2,472円	155円
	臨時用	1m <sup>3</sup>	300円	330円	300円
共用	10m <sup>3</sup>	1,100円	1,236円	150円	165円

改定の内容は、一般用で基本料金を百円、超過料金を十円、団体用、営業用で基本料金を二百円、超過料金を十円値上げし、これに消費税分三%を上乗せするものです。

今回の改定は、昭和六十年四月一日以来四年ぶりのもので、この間、分水料金を始めとする諸経費の値上がりにもかかわらず、料金を改定しませんでしたが、消費税法の施行もあり、やむを得ず値上げするものです。

### 派遣先・人員・期間

派 遣 先	人 員	期 間
欧 州 (西ドイツ・イギリス)	15名	15日間
南 米 (ブラジル・パラグアイ・アルゼンチン)	13名	20日間
中 国 (中 国)	18名	13日間
韓国・東南アジア (韓国・マレーシア・シンガポール)	18名	13日間
オセアニア (オーストラリア・ニュージーランド)	15名	15日間

※出発日は各コースとも10月18日(水)

福島県が毎年行っている青年海外派遣事業「若人の翼」の参加者を左記により募集します。この事業は県内の青年を海外に派遣して、広いものの見方を身につけてもらい、帰国後はその体験をもとに、積極的な社会参加活動を行う青年を育てようとするもので、本村からは昨年までに、ヨーロッパなどへ十名が派遣されています。

今年は新たにオセアニアコースが誕生しました。国際人を目

・研修内容 現地青年との交流、ホームステイなど

・応募条件 労青年で、県内に居住する勤務者の方

・募集期間 一般団員 二十九歳  
班長 三十～三十五歳  
十日 四月一日～五月二

指すあなた、応募してみてはいかがですか。

・派遣先・人員・期間 左表のとおり

## 「若人の翼」 参加者募集

## 石川地方生活環境施設組合の使用料、手数料が変わります

四月一日から、火葬場使用料金、し尿汲取手数料、ごみ焼却手数料が、左表のようになります。

### 火葬場使用料金

区 分	石川郡内に住んでいる方	石川郡外に住んでいる方
13歳未満の死屍 1人につき	6,000円	19,000円
13歳以上の死屍 1人につき	7,000円	22,000円
汚 物 一箇につき	5,000円	14,000円

### し尿汲取手数料

区 分	料 金
基本料金(180ℓまで)	1,250円
超過料金(18ℓ又はその端数を増すごとに)	125円
その他 合計金額で、10円未満の金額は切り上げとなります。	

### ごみ焼却手数料

区 分	料 金	そ の 他
焼却処分(一般及び産業廃棄物) 50kgごと	260円	自己搬入の場合
焼却処分(一般廃棄物) 1m <sup>3</sup> ごと	260円	〃 50kg以下の物

### 林野火災のシーズン 小の取扱いは慎重に

林野火災は、いつたん発生するると焼損面積が広範囲に及び、大きな被害をもたらす恐れがあります。

林野火災の原因は、たき火、たばこ、火遊びなどです。山では、たばこの投げ捨てな

どを絶対にしないようにします。また、火を使うときは、近くに消防用の水を用意してください。



林野火災を防ごう

# お知らせ



## 4月の健康 こよみ

- 5日(水) ポリオ生ワクチン投与  
保健センター  
午後 1:30~2:00(受付)
- 6日(木) ポリオ生ワクチン投与  
須釜公民館  
午後 1:30~2:00(受付)
- 14日(金) 6~7か月児健康相談  
保健センター  
午前 9:30~9:45(受付)  
午後 1:30~2:00(受付)
- 18日(火) 3歳児健診  
保健センター  
午後 1:30~2:00(受付)
- 19日(水) 献血車来村  
献血車来村  
午後 1:30~2:00(受付)
- 21日(金) 1歳6か月児健診  
保健センター  
午後 1:30~2:00(受付)
- 5月1日 成人病予防教室  
蒜生公民館  
午前 9:30~
- 2日(火) 成人病予防教室  
山小屋公民館  
午前 9:30~

## たまがわ

3/25~5/7 NHK  
「古代シリア文明展」

NHKでは、仙台市博物館で、  
三月二十五日から五月七日まで、  
海のシルクロード「古代シリア  
文明展」を開催しています。

これは、昨年四月から総合テ  
レビで放送しているNHK特集  
遺産の中から、シルクロードの  
歴史とその中に生きた人間の営  
みを紹介するものです。

左記の方々から社会福祉活動  
資金として寄付をいただきまし  
た。厚く御礼申し上げます。  
記  
・吉の須釜勝美さんから  
五万円  
・岩法寺の石森正一さんから  
一万円  
・蒜生の柳沼邦三郎さんから  
一万円  
・北須釜の榎枝栄さんから  
二万円  
（村社会福祉協議会）

寄付  
ありがとうございます

今月の納税  
国民年金保険料  
(四月分)  
納期限は四月二十五日(火)まで  
です。忘れずに納めましょう。

## 村のようす (元年3月1日現在)

1,575戸 (+1)
7,569人 (+2)
3,748人 (+3)
3,821人 (-1)

## 内職の発注事業主は 「委託状況届」の 提出を忘れずに

物品の製造、加工を内職者（家内労働者）に発注している事業主は、毎年4月1日現在の状況を「委託状況届」によって労働基準監督署に届出することになっています。

届出は4月30日までとなっていますので、忘れずに。なお、用紙は各労働基準監督署にあります。

(福島労働基準局)

## 労働保険の更新 五月十五日までです

平成元年度の労働保険の年度  
（福島労働基準局、福島県商工労働部）

お早目に。  
できるよう賃金台帳等の整備も  
月十五日までに最寄りの金融機  
関、郵便局等で手続きをしてく  
ださい。また、期日までに申告

## お誕生おめでとう ございます

(2月届出分)  
出生児氏名 保護者名  
子也 弥正花  
夫也 雅勝直  
根井木林田野 絵理香  
石鈴小太草  
竜南須釜 北須釜

## おくやみ 申し上げます

(2月届出分)  
死亡者氏名 年齢 世帯主名  
首藤まさ子 39 本三勝  
小針勇三 79  
須釜ハルノ 73